

授業概要

必修の各科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める観点から、図書館サービスに関する領域の課題を選択し、講義や演習を行う。

授業計画

第 1 回	イントロダクション
第 2 回	利用案内 1. レポート作成に関する解説書やガイドライン
第 3 回	利用案内 2. レポート作成の実際
第 4 回	多文化サービス 1. 図書館の多文化サービスとは
第 5 回	多文化サービス 2. (多文化サービスを) はじめてみよう
第 6 回	多文化サービス 3. 多文化サービスのいま
第 7 回	多文化サービス 4. 学術論文精読 1
第 8 回	多文化サービス 5. 学術論文精読 2
第 9 回	検索演習 1. 多文化サービスに関する情報収集
第 10 回	検索演習 2. 多文化サービスに対する現状の考察
第 11 回	検索演習 3. 多文化サービスに関するレポート作成
第 12 回	パスファインダー 1. パスファインダーの実例
第 13 回	パスファインダー 2. テーマの設定とメディアの種類
第 14 回	パスファインダー 3. 設計と調査
第 15 回	パスファインダー 4. 作成
第 16 回	発表とまとめ

到達目標

- 幅広い教養的知見のうち、多文化サービスに関する基本的な知識を身につけている
- 自律的に学習する態度を身につけ、社会に出ても必要な基本的な学習スキルを身につけている

履修上の注意

- 実際に各自の作業を通じて学ぶので、能動的・主体的な参加が求められます
- 司書課程の中でも応用的な科目です。履修順序を意識して、なるべく基礎的な科目を学んだ後での履修を心がけてください。特に、「図書館概論」と「図書館サービス論」は履修済みであることが望まれます
- 必要に応じて、PC 教室やメディアセンターなどの学内施設を利用します

予習・復習

毎回の授業では予習の必要はないが、授業中にやったことが終わらなかった場合には、各自で次の授業までに終わらせておくこと。

評価方法

課題 80%、受講態度 20%

テキスト

参考図書：必要に応じて授業で適宜紹介する